



フレイル予防のトレーニングを体験する保健協力員

8
28

様々なフレイルを防ぐ生活習慣を学ぼう

令和8年度西北地方保健協力員連絡・研修会

国際交流会館にて、自身の健康増進と地域への普及、管内保健協力員同士の交流の機会として研修会が開催され、6市町 142 名が参加しました。

同会では「アイフレイル・薬の飲み方・身体的フレイルの予防」をテーマに講演。「不活動（からだを動かさない状態）」状態が身体的フレイルの入口となることのお話から、椅子に座って簡単にできるトレーニングやエアロビクスなどを実際に体験しました。

9
13

町の観光資源をきれいに

鶴田中学校3年生 富士見湖パーク親子清掃ボランティア

鶴田中学校3年生の親子レクの一環で、富士見湖パーク内の「アイリスの小径」のゴミ拾い・清掃活動を行いました。

当ボランティアは「鶴田町の未来を考えよう」をテーマに、鶴の舞橋の現地調査を行う目的も含まれており、親子約110名が参加。活動を行った生徒たちは、「今後もきれいに使っていきたい」「軽い気持ちでゴミを捨てないようにしたい」と感想を述べていました。



アイリスの小径をきれいにしている親子たち

9
14

全国大会目指して 一層の努力誓う

バドミントン東北大会出場報告

鶴田小学校6年の楠美鳳雅さんが、9月26～27日に「第32回東北小学生バドミントン大会兼第35回全国小学生バドミントン選手権大会東北地区予選会」に出場することを相川町長に報告しました。

楠美さんは6月に行われた「第27回青森県小学生バドミントン選手権大会」の男子シングルスで3位入賞。

楠美さんは「楽しみながら3位以内に入賞し、全国大会出場を目指したい」と意気込んでいました。



東北大会出場を報告した楠美さん（左）



鶴田町・フッドリバー市



姉妹都市50周年フォトコーナー



姉妹都市締結 50 周年を祝うひなづる幼稚園の園児たち

Hood River News

10月にはフッドリバーで収穫の最盛期を迎えます。フッドリバーの秋は五感すべてで体験するべきものです。丘陵地帯が色づき始める美しい景色や澄んだ空気、ビールや秋の果物の芳醇な香りと豊かな味、そして楽器演奏と温かい人々の声がフッドリバーに響き渡ります。

祝賀行事として、「フッドリバー・オーチャード&エール・フェスティバル」（10月3日）と第44回「フッドリバー・バレー・ハーベスト・フェスティバル」（10月9日～11日）が開催されました。地元住民や観光客は、80種類以上のビールやシードル、食べ物やクラフトの屋台、数多くのライブ、子ども向けゲーム、そして活気あふれる雰囲気を楽しみました。

（筆：シェリー・ザンスラー）

9/18 甘くて美味しいスチューベンを収穫

観光ぶどう園 オープニングセレモニー

成田義弘園主の園地にて、観光ぶどう園オープニングセレモニーが行われ、こども園つるのこの園児たちがスチューベンの収穫体験をしました。

園児たちはスチューベンを2房収穫。食べた園児たちは「甘い、美味しい」と笑顔を浮かべていました。スチューベンを味わった園児たちは、「美味しいぶどうをありがとうございました。からだに気を付けてください。」と感謝の言葉を送っていました。



収穫したスチューベンを食べる園児たち

9/21 新しい鶴の舞橋で演奏を披露

鶴田町登山囃子保存会 鶴の舞橋演奏

鶴田町登山囃子保存会の会員10名が、鶴の舞橋を渡り歩いて演奏し、笛・太鼓・鐘の音を響かせていました。

訪れた観光客は、演奏する会員たちを撮影・録画したり、後ろを追いかけて演奏を最後まで聞いたりしていました。大ステージでは登山囃子の奉納の演奏が披露され、見ていた観光客は演奏が終わると感動の拍手を送っていました。



鶴の舞橋を渡りながら登山囃子を演奏する会員たち

9/25 みんなが安心して暮らせるまちを目指して

「2026年度国際社会青年育成事業」参加報告

ミライクの下山翔大代表理事が、内閣府の「2026年度国際社会青年育成事業」に参加し、ドイツへ視察することを相川町長に報告しました。

ドイツでは「地域におけるつながりづくり」をテーマに現地の青年や関係機関とディスカッションや施設訪問を行う予定。

下山さんは「今回の学びを持ち帰り、つながりの場を提供して暮らしやすい・過ごしやすい町づくりに貢献したい」と抱負を述べていました。



ドイツ視察を報告した下山さん（中央右）



移住パンフレットに使用する写真を撮影するため、ツルタラボへ自転車で向かいました。その道中で素敵な景色に出会い、思わず足を止めて撮影した1枚がこちらです。この日は天気にも恵まれ、美しい景色を楽しみながら向かいました。ツルタラボに到着後、たまたま居合わせた地元の方とお話をしている際、「岩木山は見る角度によって形が違うんだよ」と教えていただきました。これからさまざまな表情の岩木山を見ることができると、楽しみがまたひとつ増えました。

話は変わりますが、町民文化祭2日間のうち、11月14日（土）に鶴田町体育センターにて地域おこし協力隊の活動紹介を行います！私と夫（佐藤真生隊員）、同じ地域おこし協力隊の帯川さんが協力隊としての活動や鶴田町での暮らしの様子を紹介する予定です。詳しくは右の二次元コードからアカウントを追加して見てください！



▲佐藤麻美隊員が撮影した岩木山

地域おこし協力隊SNSアカウント



Instagram



Facebook